

聖 学 院 大 学 後 援 会

2018 年度 事業計画（案）

本会は本会の目的達成のために、下記Ⅰの事業を行うことが望ましいと考えられる。
今年度については特に下記Ⅱの事業を行う。

Ⅰ. 後援会の事業計画

- 1) 大学のプロテスタント・キリスト教の理念を理解し、その達成に協力する。
- 2) 大学の教育及び学術研究の達成に必要な援助を行う。
- 3) 大学と協力して、学生の福利厚生に寄与する。
- 4) 大学の就職指導活動に協力する。
- 5) 大学同窓会等と協力し、諸活動を行う。
- 6) 会員同士の研修、親睦を図るため、各種行事を行う。
- 7) 本会の活動を会員に周知させるため会報を発行する。
- 8) その他必要な事業を行う。

Ⅱ. 2018 年度事業計画

- 1) 総会、理事役員会を開催する。
- 2) 会員の突然の死亡等により修学が困難となった学生に対する援助(修学援助奨学金)を行う。また、修学援助奨学金特別会計から大学への寄付を通じて、学生の経済支援・学業奨励・災害被災などの援助を行う。
- 3) 会員の親睦を図るため、研修会・懇親会(学長を囲む会等)を行う。
- 4) 学生送迎バス運行を支援する。
- 5) 学生使用施設の整備を支援する。
- 6) 大学の教育、学術研究及び環境整備のため援助する。
- 7) 大学院の充実(奨学金等)のため援助する。
- 8) 学友会活動及び学生キャンパスライフのため援助する。
- 9) 図書館の充実のため援助する。
- 10) 入学及び卒業時事業に協力する。
- 11) 就職指導活動に協力(就職懇談会等)する。
- 12) 学園祭(ヴェリタス祭)等に参加する。
- 13) 後援会会報を年2回発行する。
- 14) 大学の東日本大震災の復興の支援を援助する。